

トピックス

トピックスでは、この間の行われた取り組みの一部を掲載しています。組合員活動についての最新情報や取り組みはホームページをご覧ください。

各地域で子育て企画を開催しています。

【弘前地域】子育て応援委員会 クリスマス&お正月フォトブースde撮影会を開催しました。



12月3日(日)、コープあおもり和徳店2階組合員集会室で親子クリスマス会〜クリスマス&お正月フォトブースde撮影会!を開催しました。クリスマスとお正月のフォトブースで写真撮影を行いました。

ブースでの撮影が終わった後、サンタさんからクリスマスプレゼントのお菓子をもらい、サンタさんと写真撮影しました。

参加者からは「写真スペースが豪華でうれしかった」、「家族で写真を撮る機会がないので嬉しかった」の声をいただきました。

【青森地域】青森地域リーダー会 きらきらステップシリーズ 見て知って食べてみよう!



11月18日(土)生協の離乳食きらきらステップシリーズが、どのようなコンセプトで作られている商品なのかを知っていただきました。今回は5種類の試食を用意し、親御さんや離乳食の時期のお子さんに食べてもらいました。今後の企画の紹介やベジチェックの測定、フォトブースでの写真撮影をしていただきました!

【八戸地域】子育て委員会 「楽しいクリスマス」



12月14日(木)コープあおもりいけ店2Fで「楽しいクリスマス」を開催しました。3歳以下の子育て中の親子が楽しい時間をすごしました。歌やダンス、絵本の読み聞かせをして喜んでいただけました。最後は鈴の音で登場したサンタさんからプレゼントをもらい、良い思い出ができました。

産直めぐみ鶏について学習しました。



12月11日(月)、コープあおもり本部集会室と各地域をWebでつなぎ、産直の鶏肉「めぐみどり」について学習しました。講師に「めぐみどり」を生産しているプライフーズ株式会社から、青森営業所の池田さんを招き、「めぐみどり」について教えてもらいました。

「めぐみどり」は、独自配合のエサを食べて健康に育てた鶏であることや、法律で定められた休薬期間の2倍、出荷2週間前から抗生物質・合成抗菌剤を与えずに飼育している事などを学び、普段は見ることができない加工場の様子を見ることができました。

学習後に、鶏肉や「めぐみどり」に関するクイズを行い、全問正解だった参加者には、プレゼントがありました。



「花飾りの冠」、「貝殻の首飾り」、「柄シャツ」、「布の腰巻」のキリバスの正装で講演いただきました。(写真左)講演後はお時間が許す限り、参加者からの質問などに答えていただきました。(写真右)

環境講和 ケンタロ・オノ氏から、 地球温暖化で、キリバス共和国に起こっている事をお話していただきました。

12月20日(水)、青森市民ホールにて、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏を招いて、太平洋上の島々で構成されているキリバス共和国(以下、キリバス)で今何が起きているのかお話いただきました。

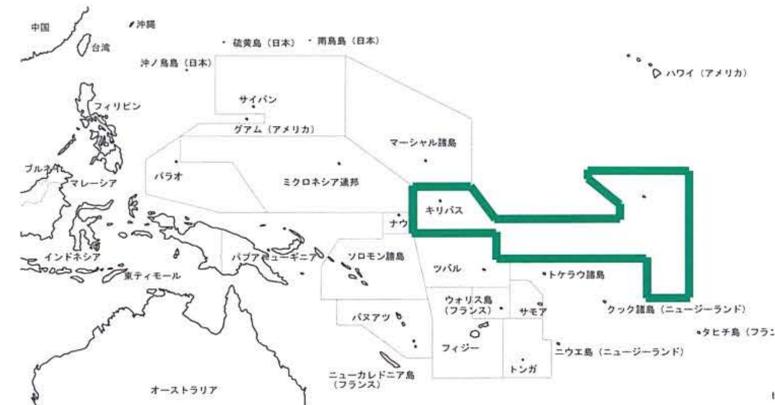
オノ氏は、宮城県仙台市出身ですが、キリバスの美しさへの憧れをきっかけに単身キリバスの高校へ通います。卒業後もキリバスに在住、2000年にキリバスへ帰化し、キリバス政府で様々な役職を歴任します。2011年に東日本大震災をきっかけに仙台市に戻ります。現在は、キリバスで起きていることを題材に気候変動や地球温暖化について、日本をはじめ世界各国で講演を行っています。

キリバスは、太平洋上の赤道と東経180度線が交わる辺りにある東西5000kmの海域にある33の島々で構成される国です。島々はサンゴ礁できているため、海抜(海水面から測った陸地の高さ)は平均で2m程度(バナハ島を除く)で、気候変動により海面が上昇し続けると2050年には人が住めなくなる可能性があります。

オノ氏の講演は、キリバスの美しい風景、文化、生活、人々、についてお話があった後、高潮や高波によって、砂浜のヤシの根あらわになってしまっていることや、再建できなくなった漁港、姿を変えてしまった思い出の場所など、気候変動によって、キリバスで起きていることについてお話がありました。

地球温暖化は、一人ひとりの強い意志と行動があれば、自然は必ず答えてくれるとオノ氏は語ります。キリバスで生活する人、これから生まれる子どものためにも、「諦めるなんて決してできない」という強い思いを参加者に伝え、講演を締めくくりました。

参加者からは、「もう一度生活を見直してみる」、「できることから始めていきたい」といった感想がありました。



今後の予定、最新の各地域の取り組みはこちらからご確認できます。

